

KBA内部から観て
現状のKBAがかかえている
問題と解決へのアプローチ

【KBA】

神奈川県ビリヤード協会

企画／課題が進まない原因

KBA役員に関して

問題点

- ①役員毎に課題／タスクに対するスケジュール感が異なる

- ②役員毎に進みたいベクトルが異なっている

- ③企画、アイデアはでるのだが実行に移せない

- ④課題がたくさんあると事務局がボトルネックとなり処理ができない

- ⑤理事長が動けない時があると何も話が進まなくなる

- ⑥役員がほぼ店舗オーナーで動けない

①役員毎に課題／タスクに対する
スケジュール感が異なる問題に関して



問題をうまくいく仕組みに変えて解決

- 組織マネジメントの提案

「ヒト モノ カネ 情報」の管理をして以下ができる

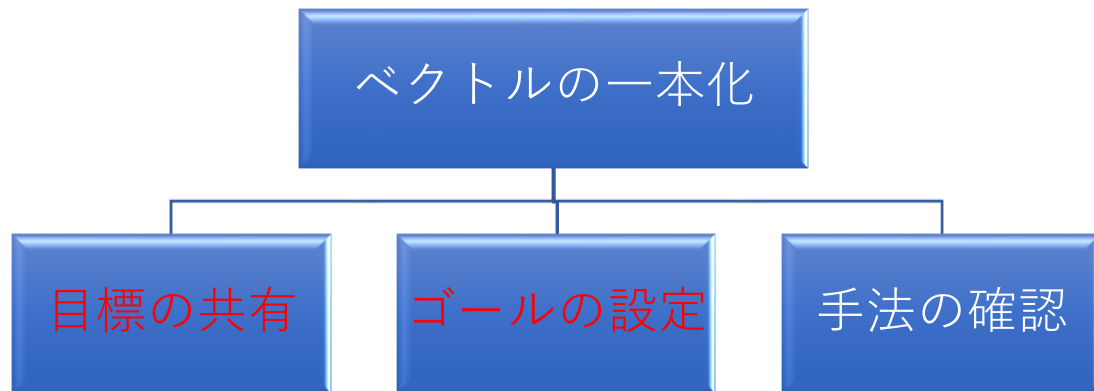
- 組織目標の達成にリソースを集中できる
- 不確実な経営環境の変化に対応できる
- マネジメントが効率的に行える

- マネージャー候補のスキル（**ビリヤードの知識は不要**）

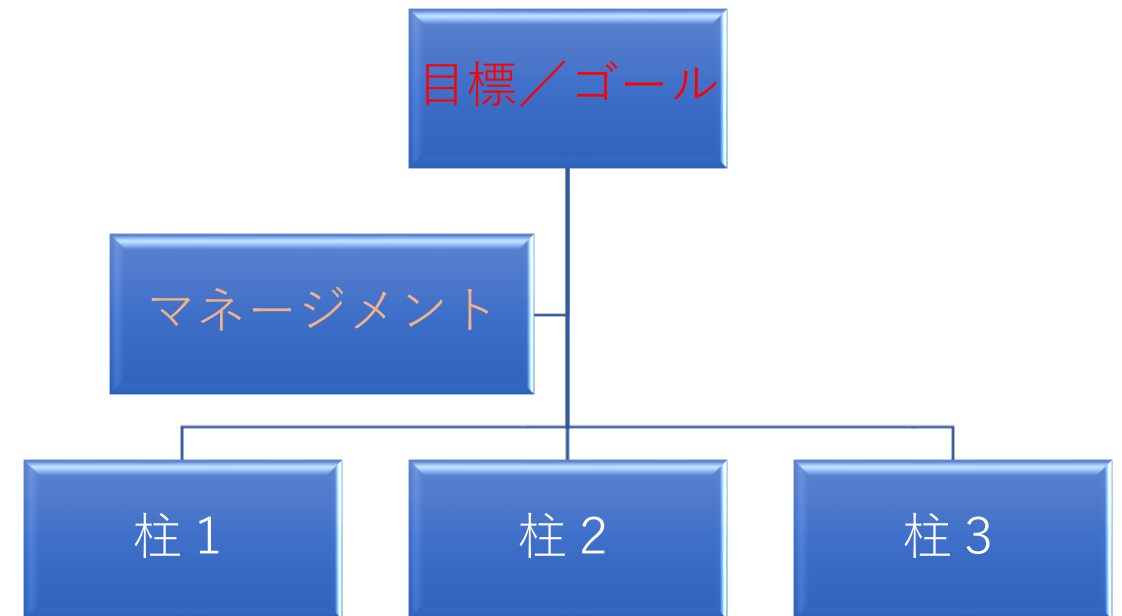
コミュニケーション能力、コーチング能力、計画管理能力

②役員毎に進みたいベクトルが異なっている問題に関して

柱の理解

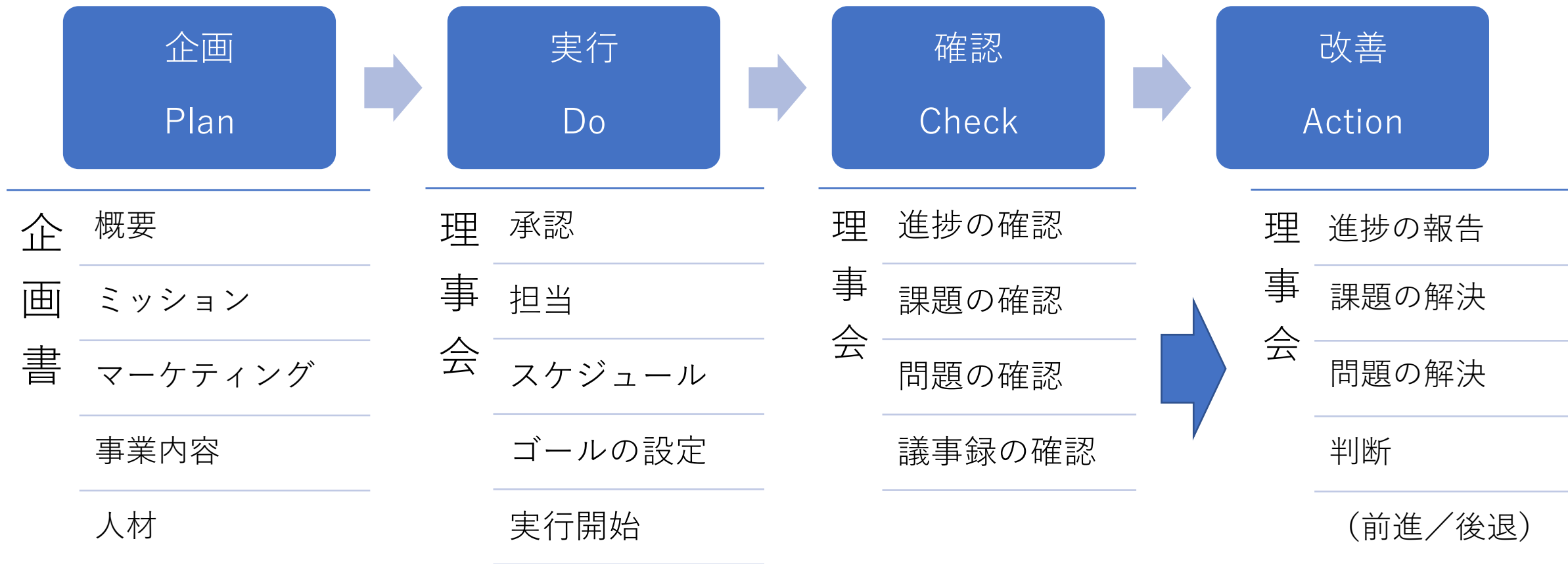


柱の管理



③企画、アイデアはできるのだが実行に移せない問題に関して

PDCAサイクルを活用して事業を実行に移していく



③企画、アイデアはできるのだが実行に移せない問題に関して

企画
A

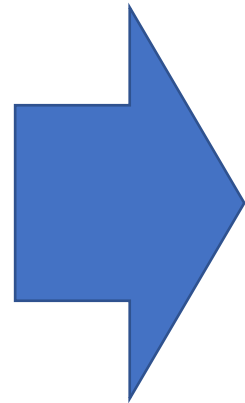
- アレやりたい
- コレやりたい

企画
B

- アレやりたい
- コレやりたい

企画
C

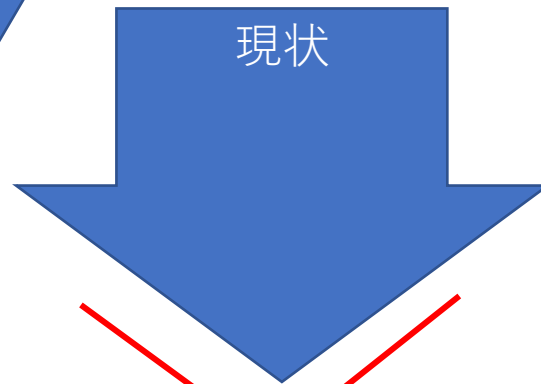
- アレやりたい
- コレやりたい



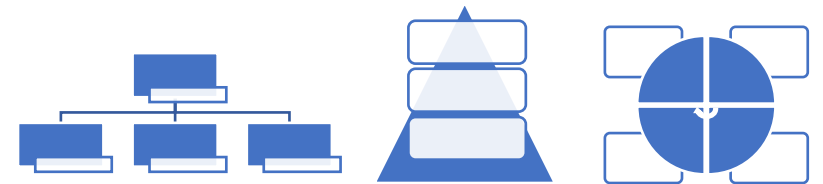
いいね！

でも、それって、誰がいつやるの・・・

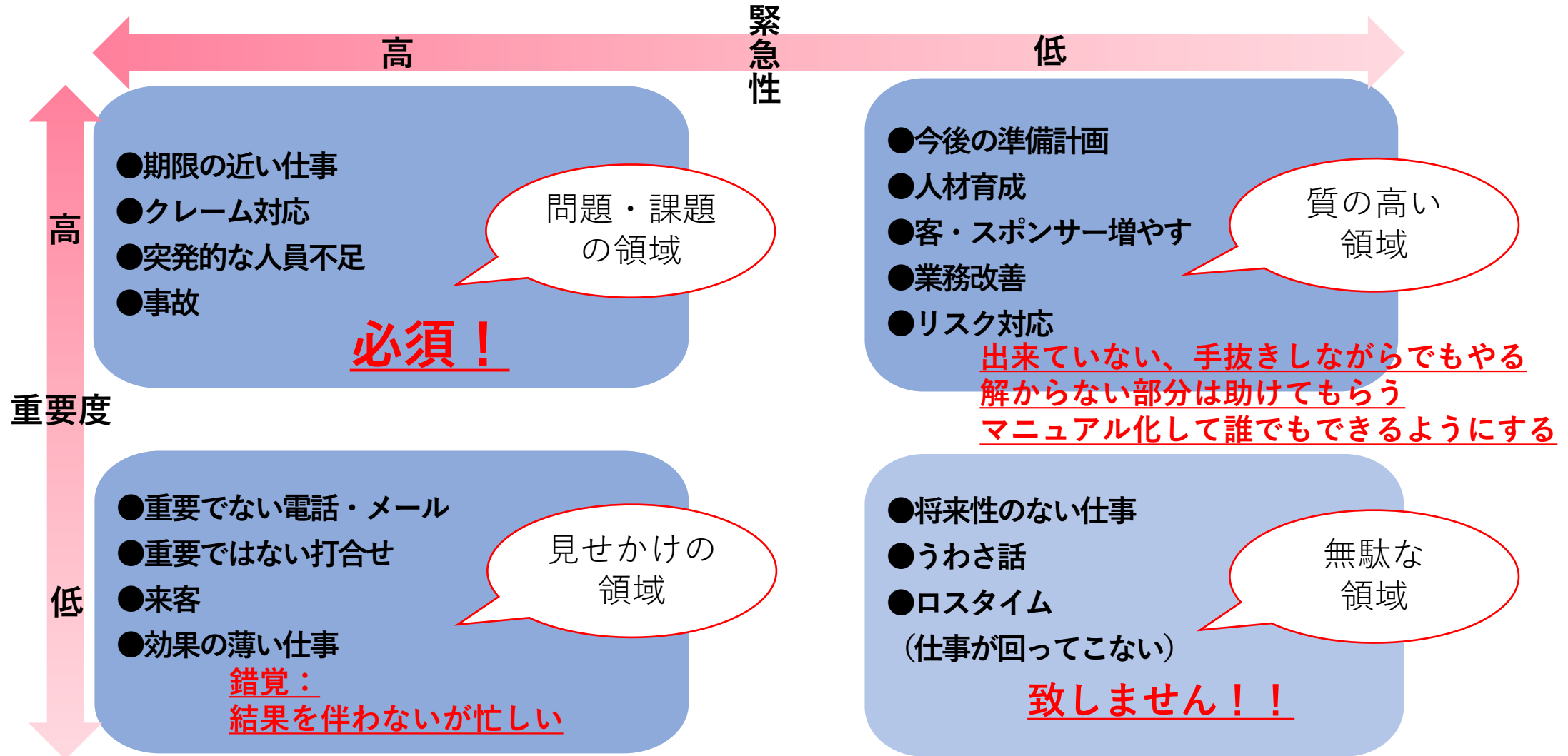
- 店舗経営をしながら片手間でKBAの活動を行うのが実情
- あまり時間を取られる作業は嫌だなあ
- できる範囲でやるので結局は後回し



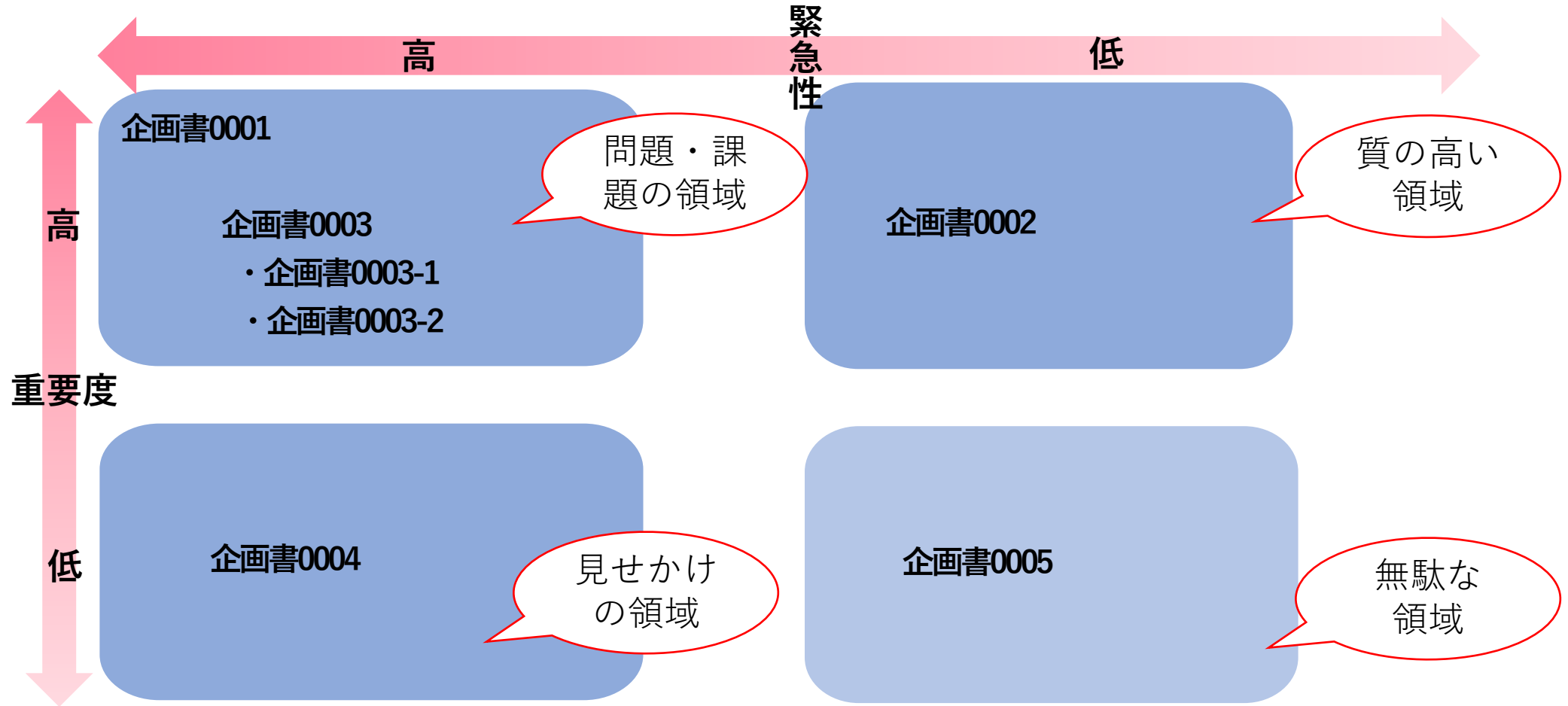
- 企画止まりで終わる
- 実行ができない／遅い
- 何もしていない



④課題がたくさんあると事務局がボトルネックとなり処理ができない問題に関して



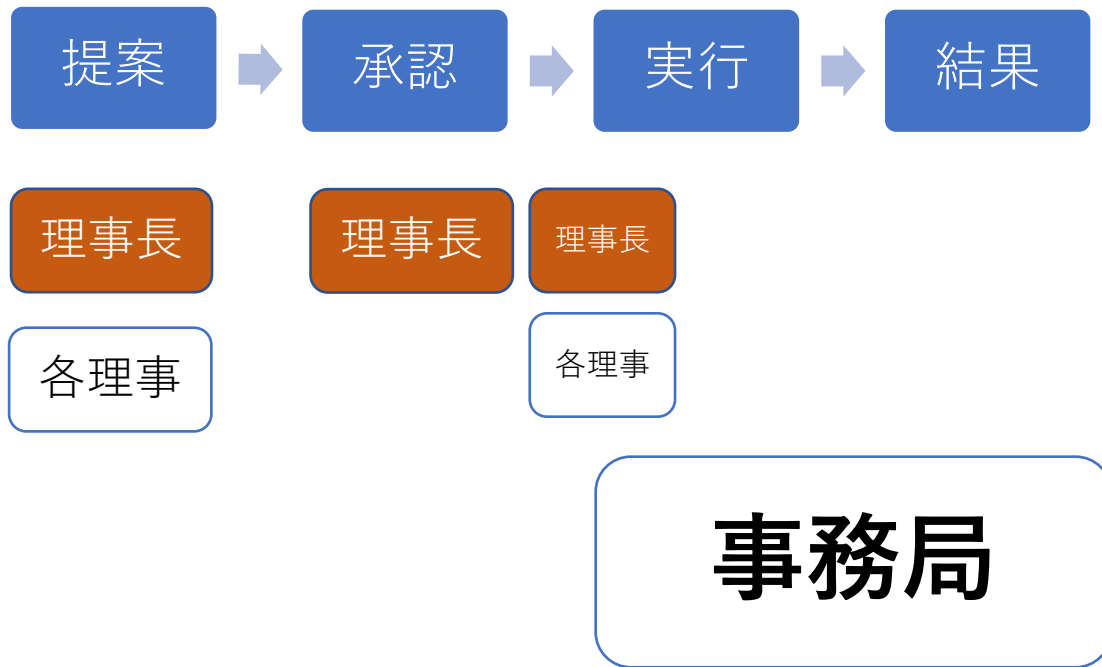
事務局は企画書の緊急性／重要度から優先順位をつけて業務にあたる



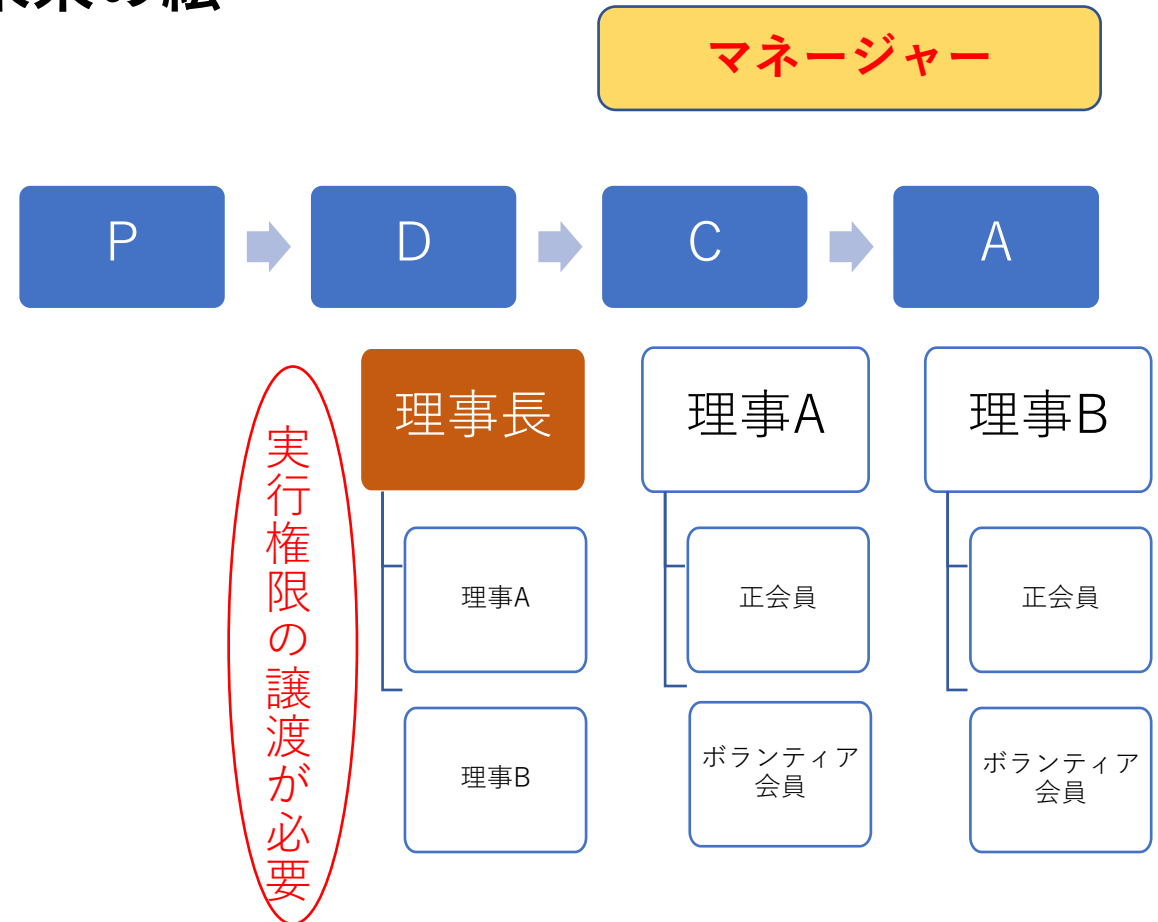
理事会にて優先順位を決めてスケジュール管理を意識することが必要

⑤ 理事長が動けない時があると何も話が 進まなくなる問題に関して

現状の絵



未来の絵



⑥役員がほぼ店舗オーナーで動けない問題に関して

現状



未来

無償ではなく報酬を支払うことで正会員やボランティアの確保を行う。

- ・ 時給の支払い
- ・ CS登録をKBAが負担
- ・ 今後の大会へのFeeを負担

などメリットを与えることが必要